

令和3年度 稲沢市環境審議会 会議録

【日時】 令和3年10月11日（月） 午後1時30分～2時30分

【場所】 稲沢市環境センター 2階 大会議室

【出席者】 稲沢市環境審議会委員（敬称略、※は今年度新委員）

会長	山村 等	稲沢市医師会
副会長	上田 能徳	稲沢商工会議所
委員	鈴木 雅勝	稲沢市歯科医師会 ※
委員	高木 真寿美	稲沢市薬剤師会
委員	川邊 真	愛知県尾張県民事務所 ※
委員	大谷 典央	一般社団法人 稲沢青年会議所
委員	源治 保秀	豊田合成労働組合
委員	佐藤 あや子	稲沢市連合婦人会
委員	平田 光成	稲沢緑ライオンズクラブ
委員	澄川 隆昭	祖父江町商工会
委員	角田 肇康	平和町商工会 ※
委員	野田 珠生	NPO法人 祖父江のホテルを守る会

【事務局】

岩間 福幸	経済環境部長
林 昌弘	経済環境部次長兼資源対策課長
吉川 康彦	経済環境部 環境施設課長
桑田 裕子	経済環境部 環境保全課長
小澤 里敏	経済環境部 環境保全課 主幹
渡辺 幸治	経済環境部 環境保全課 主幹
橋本 正洋	経済環境部 環境保全課 主査
土屋 昭	経済環境部 環境保全課 主査

【議事次第】

冒頭に新委員紹介

1 あいさつ

岩間経済環境部長

山村会長

2 議題

- (1) 第3次稲沢市環境基本計画及び生物多様性いなざわ戦略について
- (2) 稲沢市地球温暖化対策実行計画に係る令和2年度実施結果について
- (3) 令和2年度「稲沢市の環境」について
- (4) ゼロカーボンシティについて
- (5) その他
  - ・猫のクラウドファンディング報告及び避妊手術費補助金の状況
  - ・令和3年度ごみゼロ運動について
  - ・稲沢市さわやか隊について
  - ・浄化槽設置事業補助制度について

### 3 その他

#### 【会議の概要】

- ・新委員紹介
- ・経済環境部長 あいさつ

本日は大変お忙しい中、稲沢市環境審議会にご出席賜り誠にありがとうございます。

コロナによる厳重警戒措置中ですが、市内でも新規感染者数が1桁もしくはゼロになっており、このまま収束に至ることを願ってやみません。希望者へのワクチン接種については、全国や県と比べても稲沢市は平均的な接種率です。

さて、市長が9月にゼロカーボンシティ宣言をしました。私自身、温暖化に配慮し、環境センターでの会議の際は徒歩で移動することが多いです。また、先日、ノーベル物理学賞を受賞されました真鍋氏については、50年以上前から温暖化と二酸化炭素の関係性を言われていたとのことでした。10月も半ばですが、暑く感じられる方も多いと思います。稲沢市は10月末までさわやかサマースタイルキャンペーンを実施しています。近年では秋が短く、暑い時期が過ぎると直ぐに寒くなります。またコロナ禍により、今年もイチョウ黄葉まつりは中止となりましたが、温暖化は黄葉にも影響が出ていまして、色づいたと思うと直ぐに散ってしまいます。

2050年までにカーボンニュートラルを目指す大きな目標をたてています。皆様方お一人おひとりのご理解・ご協力をお願いします。

- ・事務局 自己紹介
- ・山村会長あいさつ

会議に先立ちまして、一言ごあいさつを申し上げます。

市内の環境は、この稲沢市に住む私達市民一人ひとりが環境保全に配慮していくことが大切であり、環境基本計画にあるように、市民・事業者・市の三者が、協働していく必要があります。

今回は、環境基本計画等の進捗状況や、世界的に大きな問題となっている地球温暖化の問題に対応するための、稲沢市としてのゼロカーボンシティの取り組みについて事務局より報告があると聞いています。

また、環境保全活動の稲沢市の独自の取り組みとして、「稲沢市さわやか隊」が地域で散乱ごみの監視を行っておりますので、委員の皆様方もお知り合いの方にご周知いただければと思います。

委員の皆様と共に、より良い稲沢市の環境づくりに目を向けていきたいと思いますので、よろしくご協力をお願いいたします。

### 1 議事

#### [会 長]

ただ今より、議事を進めます。皆様のご協力をお願いします。

議題（1）第3次稲沢市環境基本計画及び生物多様性いなぎわ戦略について、事務局から説明をお願いします。

[事務局]

資料に基づき、説明。

○質疑応答 なし

[会 長]

議題（２）稲沢市地球温暖化対策実行計画に係る令和２年度実施結果について、事務局から説明をお願いします。

[事務局]

資料に基づき、説明。

○質疑応答 なし

[会 長]

議題（３）令和２年度「稲沢市の環境」について、事務局から説明をお願いします。

[事務局]

資料に基づき、説明。

○質疑応答

[委 員] Q

p 16の「キソガワフユユスリカ発生状況」について、平成２８年度と比較すると、令和元年度や令和２年度は非常に増えていますが、その原因は把握していますか。

[事務局] A

国土交通省がユスリカ対策として、木曽川大堰の「短期アンダーフロー」操作などを実施しますが、木曽川の最大流量が少なかったことから、実施できなかったことが考えられます。「短期アンダーフロー」とは、木曽川大堰のゲートを上げて、ユスリカ（幼虫）に生態的ダメージを与え、また、ユスリカの食糧となる河床上の堆積物を攪拌することです。

[会 長]

ほかに何かございますか。無いようですので、次に移ります。

議題（４）ゼロカーボンシティについて、事務局から説明をお願いします。

[事務局]

資料に基づき、説明。

○質疑応答

[委 員] Q

2050年までにゼロにするというロードマップはできていますか。

[事務局] A

現在のところ、2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにできるという道筋はできていません。来年度、環境省の補助を受け、行政、市民や事業所の皆様方が温室効果ガスの削

減に向け、できることの調査をしていきたいと考えています。二酸化炭素の吸収についても、調べていく必要がありますが、大きな削減はできないと考えています。

[委員] Q

環境省の資料によると、稲沢市は製造業からの温室効果ガスの排出が多いので、企業との連携は必至だと思います。実際、企業は取り組んでいるところも多々あります。

[事務局] A

環境基本計画がまもなく見直しの時期を迎えます。環境審議会の委員の皆様は、各分野からご参加いただいていますので、それぞれのお立場からご意見をいただきたく思います。見直しの際には複数回、会議を開催させていただきますので、ご協力をお願いします。

[会長]

何か質問等がございますか。無いようですので、次に移ります。  
議題（５）その他について、事務局から説明をお願いします。

[事務局]

- ・猫のクラウドファンディング報告及び避妊手術費補助金の状況
- ・令和３年度ごみゼロ運動について
- ・稲沢市さわやか隊について
- ・浄化槽設置事業補助制度について

資料に基づき、説明。

○質疑応答 なし

[会長]

その他、特にご質問、ご意見はございませんか。

[委員] Q

旧の稲沢市は、公園や公民館などで資源回収をしていますが、祖父江地区は１００メートルごとに道路寄りで実施していて、危険であり、回収業者も負担が大きい。どのように市は考えているのか。

[事務局] A

合併以前からの体制が続いており、来年度ではありませんが、見直していく予定です。祖父江地区は地元の方の立ち合いがないため、そうしたやり方となっていますが、旧の稲沢の方法に変えていきたいと考えています。

[会長]

その他、特にご質問、ご意見はございませんか。ないようですので、これで、本日の議題は全て終了いたしました。委員の皆様、大変ご協力ありがとうございました。以上で進行を事務

局にお返ししますので、よろしく申し上げます。

[事務局]

山村会長、どうもありがとうございました。

それでは本日は、長時間にわたり慎重審議を賜り、誠にありがとうございました。以上をもちまして会議を閉じさせていただきます。お帰りの際には交通事故のないよう気を付けてお帰りください。